



里の秋 紅葉ポイント巡り ミステリーツアー

今年最後のい〜な旅は、11月10日に「ミステリーツアー」と銘打って行われました。行先を告げずに紅葉のポイントを巡る初めての企画です。行き先をクイズ形式で当て、正解数に応じて景品が出るとのことで、参加者の期待も高まります。

バスが市役所を出発したところで早速問題です。「東西南北どこに向かうでしょう？」交差点を曲がるたびに「当たった!」「はずれ」とにぎやかな声が上がリ、バスはどうやら西に向かっていくようです。

十丁目の坂ではガイドから丁石の説明を聞き「初めて知った」との声も。丁石を探しながら信州大学のユリノキ並木などを

楽しみながら最初に着いたのは羽広の仲仙寺でした。紅葉の盛りは過ぎていましたが、境内の散策やお参りを済ませて、またクイズです。思い思いに記入して「さあ、出発!」

バスはみのわ花街道を進み、途中、南アルプスが一望できるあずまやで小休止。あいにくかすんでいましたが、山の名前などを確認できました。

国道に下り、次のスポット 箕輪ダムへ。もみじ湖周辺にはモミジが1万本も植えられており紅葉の名所になっています。見学後、バスは湖に架かる橋を渡りしばらく山中を走ると、国道152号線に出ました。藤沢にあ

ちょっとお出かけ い〜な旅
2017/11/10 (金)

平成 29 年度 第 7 回

い〜なガイドの会
プロジェクトメンバー
阿部 恵子

る「こかげ」できのこ汁や栗のおはぎなど、秋の味覚いっぱいのお昼食をいただきました。

次についたのは荊口の弘妙寺です。入口のイチョウの黄色が見事でした。ご住職のお話を興味深くお聞きして、次は香福寺へ。知らなければ通り過ぎてしまう小さな小さなお寺ですが、西日に照らされたモミジの艶やかな紅葉が目飛び込んできてきょう一番の見事な眺めでした。

最後に高遠城址公園の紅葉も見学し、クイズの正解数に応じて景品をいただいて、今年最後のい〜な旅を締めくくりました。